

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2014.8.5 No. 203 連絡先 FAX 042-555-1911



「オスプレイ来るな！抗議集会」の呼びかけ団体が5市1町に要請



7月28日(月)、「7・19 オスプレイ来るな！抗議集会」の呼びかけ団体の7名は、昭島市、福生市、羽村市、瑞穂町、武蔵村山市、立川市を訪れ、19日と21日の横田飛来については危険な飛行をした事実も述べ、今後、オスプレイの飛来を認めないよう、首長宛の要請書を届けました。

危険な飛行とは、①横田基地に着陸する前、瑞穂町上空の基地外でヘリモードに変換しており、日米合意違反である。②7月21日は2機同時離陸を行った。フロリダでの墜落事故(2012年6月)は、後続機が先導機の気流の影響を受け墜落した。住民の命の安全を守る自治体として、このような危険な飛行をしたオスプレイの再飛来をさせないように要請しました。

8月19日～22日 オスプレイ4機 東富士・北富士演習場で訓練と通告

南関東防衛局は7月31日、海兵隊普天間基地所属のMV 22 オスプレイ4機が8月19日～22日に陸上自衛隊東富士演習場(静岡県御殿場市、裾野市、小山町)と北富士演習場(山梨県)で離着陸訓練をすると、関係自治体に通告しました。東富士演習場の地元の市民団体「住民の会」の渡邊希一事務局長は「訓練目的で飛来することに憤りを覚える」と述べました。

厚木基地(神奈川県大和市、綾瀬市)にもオスプレイが飛来する可能性があります。厚木基地に飛来する可能性があるのは訓練前日の18日以降で、補給目的といいます。神奈川県綾瀬市の笠間城治郎市長は「到底容認できない。」との抗議文を基地司令官に提出しました。



横田基地には台風避難でRC-135などが

7月31日、台風避難で、KC-135大型空中給油機が4機、RC-135S、RC-135V、WC-135Cなどが飛来していました。

RC-135S コブラ・ボール(写真)は弾道ミサイルの追跡を

行う光学・電子偵察機です。通常は沖縄・嘉手納基地から、「北？」のミサイルの動きをつかむ任務を遂行していますが、台風避難の時は横田基地から任務遂行のようです。



記念講演 集団的自衛権行使と攻撃性を強める自衛隊

8月23日(土) 午後1時30分～4時 羽村市コミュニティセンター3階ホール

☆講師は弁護士で自衛隊問題に詳しい内藤功氏。(講演は撤去の会総会后)

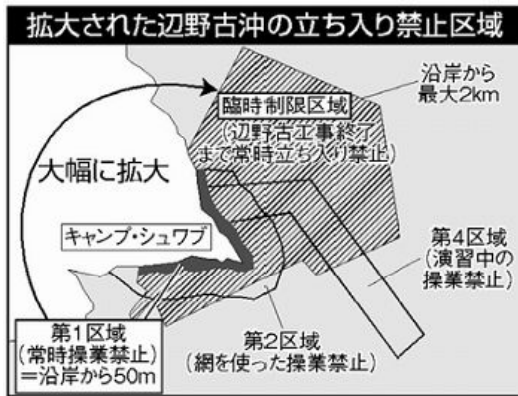
オスプレイ飛来など米軍の横暴・自衛隊強化 黙ってられません！

第7回 横田基地の撤去を求める西多摩の会総会 こそってご参加を！

沖縄・辺野古工事強行で緊迫！ 市民の監視・抗議行動続く (No. 203 の裏面)



沖縄防衛局が、辺野古の新基地建設に向けて、海底ボーリング調査の関連資材を、突如運び込んだのは7月20日未明。約40台の大型トレーラーが次々とキャンプ・シュワブのゲートに入りました。運び込まれたのは、海上の立入禁止区域を明示するためのブイ（浮標灯）やフロート（浮具）など。運び込みは続いています。杖をついた老婦人が立ち上がり運転手を説得する場面も。基地内の海岸では仮設栈橋などの工事が始まりました。



日米両政府は6月20日の日米合同委員会で、新基地完成まで辺野古沖の立ち入り禁止区域を大幅に拡大することで合意（左図）。従来の「常時操業禁止区域」（第1区域）は辺野古沿岸部から50メートルの範囲内でしたが、これを沖合最大2キロまで拡大。合意文書は「普天間飛行場代替施設の建設に係る区域の保安」のためとしていますが、工事に抗議する海上デモなどを排除するためです。が、海上でも抗議行動は続いています。（写真：統一連NEWSより）

沖縄「島ぐるみ会議」結成 新基地拒否 →

7月27日、「沖縄『建白書』を実現し未来を拓く島ぐるみ会議」の結成大会が宜野湾市内で開かれ、2000人以上が参加、熱気があふれる大会になりました。「オスプレイ配備撤回！普天間基地の閉鎖・撤去！県内移設断念！」を求める「建白書」は、2013年1月28日、翁長雄志那覇市長や稲嶺進名護市長らが安倍首相に手渡しました。知事選の勝利で「建白書」実現を。



平和行進いよいよ岩国から広島へ …渡邊正郎さんより…

8月1日（金）朝9時15分、岩国市にあるJR通津駅を40名弱の参加者で岩国市役所に向けて出発。途中昼食休憩。地元の皆さん一緒に、ラーメン店に。私は味噌ラーメンと餃子をぺろり。午後3時ごろ終了し、吉岡氏（岩国平和委）の案内で岩国基地巡りと錦帯橋を観て廻りました。



8月2日（土）この日の午前中で山口県12日間の行進を終え、広島に引き継ぐ日です。朝、岩国市役所を出発のとき、土曜休みもあって若いお父さん・お母さんに連れられて子供の姿も。行進団の後ろにいる子どもは母親に手を握られ嬉しそうに歩いていました。私が子供さんを連れての参加大変ですね。というと、若いお母さんは去年初めてこの子を連れて歩きましたけど、午前中ちゃんと歩いたので今年もつれて来ました。といい休憩をはさみ約3時間近く頑張って歩きました。行進参加者から、よく頑張ったね、えらいね、また来年も来てよといわれると照れながらうなずいていました。午後は山口県から広島に入っの行進でしたが一転大雨に見舞われながら、それでも参加者は全員元気に歩くことが出来ました。（渡邊さんの元気に励まされましたね。）